

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	チーム医療概論(Introduction to Team-based Medical Care)		
ナンバリングコード	S30113	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 応用レベル / コース共通
単位数	1	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	必修:診療放射線学コース、臨床検査学コース、臨床医工学コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S001301	クラス名	-
担当教員名	北村 茂三、相川 久幸、東 敏也、西村 まどか、政元 いずみ、甲斐 仁美		
履修上の注意、 履修条件	診療放射線学コース、臨床検査学コース、臨床医工学コースの学生は必ず履修すること。		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	チーム協働と課題解決		

○基本情報		
授業の目的	①生命に対する尊厳と人権を尊重し、人間力の基盤である他者を思いやり、相手の立場に立った共感力や豊かな人間性、主体的にチームの中で協調して行動できるコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身に付けている。 ②幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。 ③医療の実態を理解したうえで、チーム医療の実践や多職種間の連携に必要な課題解決力を身に付けている。 ④日々進歩を続ける医療機器、医療技術を理解し、医療の高度化、情報化に対応したデータやデジタルを活用できる力を身に付けている。	
授業の概要	チーム医療の一員として、医療の内容を把握し理解する能力を養うために、他の医療専門職種の理解と疾病に対応した医療チームに所属し、チームによる患者対応や患者の心理を理解しながら、医師、看護師の他、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士等が、多職種医療連携に参画するための基礎的知識を身に付ける。具体的な教科内容として、専門職種の理解、疾病と医療チーム、医療チームによる患者対応、患者の心理などについて理解する。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	臨床経験を有する医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士が担当する。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】	チーム医療とは何か、またチーム医療の目的について説明できる。	30点		
【ディプロマ・ポリシー2】	医療チーム内における各専門職の役割について説明できる。	30点		
【ディプロマ・ポリシー3】	医療チームによる患者対応と患者の心理について説明できる。	40点		
【ディプロマ・ポリシー4】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) 期末試験で評価する(100点)				

○その他
オムニバス形式で下記の内容について学習すること。 ①チーム医療 オリエンテーション:チーム医療とは何か、疾病と医療チームの役割について理解する。 ②様々な医療専門職種の役割①(診療放射線技師) 診療放射線技師の立場から見たチーム医療について理解する。 ③様々な医療専門職種の役割②、チーム医療実践例②(臨床検査技師) 臨床検査技師の立場から見たチーム医療について理解する。 ④様々な医療専門職種の役割③(臨床工学技士) 臨床工学技士の立場から見たチーム医療について理解する。 ⑤チーム医療と患者の心理、チーム医療実践例①(看護師) 看護師の立場から見たチーム医療の考え方と、その具体的な実践例について事例をあげて検討し、それらの問題点について理解する。 医療現場における医療チームによる患者対応の具体的な実践例について事例をあげて検討し、それらの問題点について理解する。 ⑥チーム医療に関する関連事項およびまとめ(医師) 医療現場におけるチーム医療の現状と、医師の立場から考えるチーム医療について理解する。 3年生後期科目である「チーム協働と課題解決」にて、、医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士等の役割を通して、プレゼンテーションを行う授業があるので、その前講義として学習すること。なお、この「チーム協働と課題解決」の授業は、課題として提示するシナリオに準じて、グループワークを通じて、チーム医療について、それぞれの専門職の役割や職業上の問題意識を学び、協働して問題解決の方法を考え、新たな役割や課題などについてプレゼンテーションを行う。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	チーム医療概論 (Introduction to Team-based Medical Care)		授業コード	S001301
	担当教員	北村 茂三、相川 久幸、東 敏也、西村 まどか、政元 いずみ、甲斐 仁美			
学修内容					
1. オリエンテーション					
チーム医療とは何か、疾病と医療チームの役割について理解する。					
予習	シラバスを確認しチーム医療の概念について確認しておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間
2. 診療放射線技師の立場から見たチーム医療					
診療放射線技師の立場から見たチーム医療について理解する。					
予習	診療放射線技師の役割について調べておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間
3. 臨床検査技師の立場から見たチーム医療					
臨床検査技師の立場から見たチーム医療について理解する。					
予習	臨床検査技師の役割について調べておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間
4. 臨床工学技士の立場から見たチーム医療					
臨床工学技士の立場から見たチーム医療について理解する。					
予習	臨床工学技士の役割について調べておく。				約2時間
復習	臨床工学技士の立場から見たチーム医療について理解する。				約2時間
5. チーム医療と患者の心理					
医療現場における患者の心理と医療従事者の在り方について理解する。					
予習	医療における患者の心理について調べておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間
6. チーム医療実践例①					
看護師の立場から見たチーム医療の考え方と、その具体的な実践例について事例をあげて検討し、それらの問題点について理解する。					
予習	看護師の役割について調べておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間
7. チーム医療実践例②					
医療現場における医療チームによる患者対応の具体的な実践例について事例をあげて検討し、それらの問題点について理解する。					
予習	医療現場における問題点について調べておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間
8. チーム医療に関する関連事項およびまとめ					
医療現場におけるチーム医療の現状と、医師の立場から考えるチーム医療について理解する。					
予習	医師の役割について調べておく。				約2時間
復習	講義の内容を整理し問題点をまとめる。				約2時間

○授業計画	科 目 名	チーム医療概論 (Introduction to Team-based Medical Care)		授業コード	S001301
	担当教員	北村 茂三、相川 久幸、東 敏也、西村 まどか、政元 いずみ、甲斐 仁美			
学修内容					
9.					
予習					
復習					
10.					
予習					
復習					
11.					
予習					
復習					
12.					
予習					
復習					
13.					
予習					
復習					
14.					
予習					
復習					
15.					
予習					
復習					
16.					
予習					
復習					